

「大事なのは今日の結果ではなく、子どもが明日どういうプレーをするかを楽しみにする気持ちを持つこと」

イビチャ・オシム（日本代表監督）

こんにちは。HPになかなかTC（トレセン）の資料が載らずにご迷惑をおかけしています。今回、技術委員会では、これまで各チームと選手に配布していた大会報告やトレーニング・メニューをHP上でも公開する計画を立てましたので、日頃の活動へのご理解・ご協力と併せて、HPも活用して頂けると幸いです。

技術委員会では、ユース（U-10～U-16、女子）育成、指導者養成を柱に釧路の子どもたちに「サッカーをもっと好きになってもらうこと」を目的として活動しています。ユース育成では、各年代で毎週の水曜トレセンを実施し、「クリエイティブでたくましい選手」に必要なキックやボールコントロールなどの技術的な要素 プレーの原則やサッカーの本質に関わる戦術的要素 ゲームで生かせる判断の要素を伝えています。合わせて子どもたちの「心」へのアプローチも考えています。（報告書に載せられているトレセン・マッチの結果はあくまでも日常の活動の結果です。勝ち負けではなく、何ができて何ができていないかを見てください。我々は日常の練習の中にこそ、子どもたちの成長があると考えて取り組んでいます。）また、HPには、トレセンの活動が大きなスペースで載せられることとなりますが、技術委員会では、釧路でサッカーをするすべての子どもたちを応援しています。試合に出て活躍する10番の子どもと同様に、ベンチで必死に応援する子どもにも同じようにサッカーを好きになってもらいたい。そのために、トレーニング・メニューの紹介などもします。それだけではサッカーの本質は伝わらないと考えます。すべての指導者にサッカーの本質を理解した上で、子どもたちのトレーニングに望んでほしい。釧路での指導者講習会やトレセンは、すべての指導者に門戸を開放しています。各チームのコーチも我々にとっては、大きな財産です。情熱を持って指導して頂いているコーチの力になればよいと考えています。そして、釧路の子どもたちが同じようによい指導が受けられるようにしたいと考えています。

釧路サッカー界の宝のため、釧路のサッカーの未来のために、みんなで力を合わせて頑張っていきたいと思います。

釧路サッカー協会技術委員長 中畑一郎